

令和3年度大館市ふるさと納税充当事業一覧表

【令和3年4月1日現在】

区 分	充当額 計 (円)	充当額 (円)	事業名称	内 容
子どもの成長支援に関する事業	129,100,000	10,000,000	医療給付費	子どもの健康の保持と生活の安定を図るため、医療費を助成する「子どもの福祉医療制度」の助成対象を中学生までとし、医療費の自己負担を助成しています。
		1,500,000	施設用備品購入費	公立保育園に入所している児童のための備品の購入に活用しています。
		1,000,000	認定保育園施設助成事業	大館市の定める一定の基準に適合するものとして市長の認定を受けた保育園施設の設置者に対し、運営費の一部を助成し、保育水準の維持向上を図ります。
		8,000,000	子育て支援事業費	育児保育・延長保育・一時預かり・子育て援助活動・夜間看護・短期入所などの子育て支援に活用しています。
		20,000,000	児童館運営委託料	児童館の運営費として活用しています。
		1,800,000	ふれあいセンターやまびこ運営委託料	多世代交流事業や子育て支援活動の運営費として活用します。
		18,000,000	出産祝い金地域限定商品券贈呈事業	大館市の次代を担う子どもの出生を祝福するとともに、子どもを産み育てやすい環境の形成を目的として、お父さんが生まれた世帯に対し、地域限定商品券を支給します。 第1子 100,000円 第2子以降 50,000円
		25,000,000	待機児童解消・在宅子育て支援事業	子育てに優しい環境をより一層整備するため、保護者及び企業の両面への助成を行います。 ①在宅子育て支援給付金 満2歳になるまで在宅で子育てしている保護者に対して、在宅子育て支援給付金を支給。 育児休業給付金受給者 月額 5,000円 上記を受給していない 月額 15,000円 ②認定保育園施設利用支援事業 大館市認定保育園施設（認可外保育園施設）を利用する保護者に、認可保育園に入園した場合の保育料との差額を補助。 ③育児休業支援助成金 従業員が、6か月及び1年育児休業を取得した場合に、企業へ各15万円を助成。
		6,000,000	保育園施設安全管理費	保育園や児童館利用者の安全や利便性の向上のため、遊具の修繕、排水設備工事（トイレの改修）を行います。
		1,000,000	施設用備品購入費（特別）	へき地保育所に入所している児童のための備品の購入に活用しています。（F F 磁気機、メッシュテント）
		10,000,000	予防接種事業	感染症の発症及びまん延防止を目的に予防接種を行い、重症化や集団発生を防止を図ります。
		1,000,000	子育て世代包括支援事業	子育て世代包括支援センター（子育てサポート さんまろ）を保健センターに設置し、妊娠時から子育て期にわたるまでの切れ目のない、きめ細やかな支援を提供し、出産・育児不安の解消に努め、事業の充実を図ります。
		1,000,000	3歳児健康診査	身体面及び精神発達面の診査を実施し、適正な指導を行うことにより幼児の健全な育成を図ります。
		2,000,000	母子歯科保健事業	生涯を通じて健康で快適な口腔機能維持と向上のため、健康づくりの基礎となる母子に対し、2歳6か月児歯むしり検診教室などの機会を通じ、口腔衛生知識の普及を図ります。また、5歳児（年長児）フッ化物洗口を保育園・保育所・こども園などで実施します。
		2,000,000	学校フッ化物洗口事業	永久歯が生え始める時期から生え終わる小学生までのむし歯予防対策の一環として、希望者に対しフッ化物洗口を実施することで、生涯における歯の健康づくりを推進します。
		2,500,000	公園整備費	児童公園の老朽化した防護柵更新による公園利用者の安全確保、及び大館市の観光キャラクター「はちくん」のスライド遊具を児童公園に新設整備することにより、公園遊具の充実を図るものです。
		12,000,000	小学校施設維持改良事業	桂城小ほか計6校の遊具の更新、及び、釈迦内小ほか計9校の遊具の塗装替えを予定しています。
5,000,000	給食施設維持改良事業	計6箇所の給食センター及び、桂城小・城南小の調理場の改修工事・修繕を予定しています。		
1,300,000	放課後児童健全育成事業 備品購入	放課後児童クラブを実施している施設内の老朽化したストロープカーテン等を購入します。		
子どもの教育支援に関する事業	81,000,000	15,000,000	国際理解と英語教育の推進のため、海外の青年を5人招致し、中学校教職員の手先(ALTI)として英語授業等に携わります。	
		10,000,000	児童の教育環境改善のため、令和3年度は、1小学校のe2000台を購入するとともに、3小学校の経年劣化したストロープ60台を更新します。	
		30,000,000	ITを活用した授業により、子供たちが情報化社会に対応できる人間の育成を目的として、市内の小中学生へ1人1台のタブレット端末2,712台と各校の情報通信ネットワークのICT環境を整備しました。今後、全ての子供たちの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びを実現するため、様々な場面でICTを活用した学習を推進します。（GGAスクール）	
		2,000,000	中学校用ストロープ購入事業	生徒の教育環境改善のため、中学校の経年劣化したストロープを更新します。令和3年度は3中学校のストロープ23台を購入します。
		20,000,000	中学校情報機器整備事業（タブレット端末）	ITを活用した授業により、子供たちが情報化社会に対応できる人間の育成を目的として、市内の中学生へ1人1台のタブレット端末1,456台と各校の情報通信ネットワークのICT環境を整備しました。今後、全ての子供たちの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びを実現するため、様々な場面でICTを活用した学習を推進します。（GGAスクール）
高齢者など生活弱者が安心して暮らせるまちづくりに関する事業	52,000,000	10,000,000	障害者地域生活支援事業	障害のある方の福祉に関する地域の課題につき、関係機関で協議し必要な情報提供等を行った。障害の有無に関わらず地域で安心して生活できるように、障害のある方の社会参加の場の提供に取り組んでいます。
		4,000,000	重度心身障害者（児）移送費給付事業	重度の身体・知的障害がある方に対し、社会参加の利便性を図るためのタクシー利用や自動車燃料購入の助成を行います。
		2,500,000	冬期生活支援事業	日常生活支援を目的とした「ごさしの家」の廃止に伴う代替事業として、自立はしているものの家庭の事情等により、冬期間在宅で日常生活を営むのに支障があるかたへ契約入所に係る費用の一部を支援します。
		5,000,000	敬老会、長寿祝金事業	多年にわたり社会の発展に寄与してきた高齢者の方々を敬愛し、その長寿を祝福するとともに、今後も健全に過ごされることを祈念し、4月1日現在で77歳以上の敬老者を対象に敬老の日を中心に敬老会を開催します。令和2年度はコロナ禍で開催できなかったが、令和元年度は、12,332人を対象に14地区15会場で開催しております。また、多年にわたり社会に貢献し満100歳を迎えた長寿高齢者の労をねぎらい、これを顕彰する長寿祝金事業を実施しております。令和2年度は、41名に長寿祝金を支給しております。
		3,000,000	緊急通報装置、ふれあい安心電話貸与事業	在宅のひとり暮らし高齢者等に対して、緊急通報装置や電話の貸与等により急病や事故等の緊急時の連絡体制を確保することで、高齢者の不安の軽減や強迫感の解消を図ります。令和2年度は、延べ1,412名が利用しております。
		4,000,000	介護予防生活支援事業（生活管理指導短期宿泊事業、生活管理指導員派遣事業、軽度生活援助事業、訪問理髪サービス事業、介護予防生活支援事業補助金、移送サービス事業）	在宅の高齢者が健康で生きがいを持った生活が送れるよう、健康づくりや介護予防事業の推進のため、さまざまな支援を行っています。主な内容は次のとおり。 ① 生活管理指導短期宿泊事業…一時的に養護を必要とする者に、短期間の宿泊による生活管理指導・支援を行い、自宅での自立生活を回復させます。 ② 生活管理指導員派遣事業…社会適応が困難な高齢者に対して、家事や対人コミュニケーションなどの支援や指導を行う訪問指導員を派遣し、社会的孤立の解消と自立生活の助長を図ります。 ③ 軽度生活援助事業…外出の付き添い、買い物や除雪などの一時的、短期的なサービスを提供します。 ④ 移送サービス事業…福祉タクシーの利用料金を助成し、経済的負担の軽減、日常生活の利便を図るとともに、在宅介護者を支援します。
		4,000,000	介護職員初任者研修等支援事業	介護職に従事する人材の確保と定着を図るため、介護職員初任者研修などの受講料及び教材費に要した費用の一部を助成します。令和2年度の利用者数は91名、助成金実績は4,617,600円となっております。
		3,000,000	老人いこいの家管理運営事業	老人にこいとの研修の場を提供し、安らぎと教養の向上に寄与するとともに心身の健康の増進を図ることを目的とした施設（老人いこいの家）を指定管理者である大館市老人クラブ連合会が管理運営しております。令和2年度は、延べ3,760名が利用しております。
		1,500,000	健康ポイント事業	市民の健康づくりへの関心を高めるため、各種健診（検診）受診や健康講座の参加など対象となる活動を行った市民に健康ポイントを付与し、一定のポイントに達した市民に、申請により地域限定商品券を交付します。
		15,000,000	高齢者等低額フリーパス券支援事業	高齢者や障害者の生活の足となるバスのフリーパス券購入費にに対し助成します。 令和2年度助成金実績 14,480,000円 利用者実人数 450人

令和3年度大館市ふるさと納税充当事業一覧表

【令和3年4月1日現在】

区 分	充当額 計 (円)	充当額 (円)	事業名称	内 容
環境安全及び資源循環に関する事業	73,500,000	20,000,000	LED防犯灯設置費補助金、LED防犯灯整備及び維持管理	快適で安心して暮らせる住みよいまちづくりのため、町内会で管理する防犯灯のLED化工事に対し、設置工事費の2分の1(1基につき上限15,000円)を助成します。令和3年度は300基を予定しています。また、市で管理するLED防犯灯の新設・撤去・修繕並びに町内会及び市で管理するLED防犯灯の電気料金に充てます。
		2,500,000	小型家電選別、ごでん回収事業	小型家電に含まれるレアメタルを抽出することで資源の確保、地球環境破壊の抑制が図られます。小型家電リサイクル発祥の地として、ごでん回収量の増加を目指します。
		1,000,000	環境マネジメントシステム事業	市役所の事務や事業活動、サービスにおいて、環境の保全と改善に関する活動を継続的に実施し、環境に与える負荷を軽減するためのISO14001に適合するシステムを維持・運用しています。
		8,000,000	3R施設 エコプラザ管理費	フリーマーケット開催や資源物回収、捨てるにはもったいない家具や自転車などを補修・修理・清掃をして次の持ち主へ譲渡するなど、循環型社会の形成を促進する施設です。
		2,000,000	ペットボトルリサイクル事業	ペットボトルを分別回収し、仕分け後に容器リサイクル協会を通じてリサイクル業者に引き渡し、新たなペットボトルや卵パック、衣類の繊維の原料として再生させます。
		40,000,000	重点戦略作物付等推進事業	農家の耕作意欲を喚起するとともに、農村の本来的な働きを維持し、農村の活性化を図るため、農地(転作田及び畑地)の有効活用と耕作放棄地の発生防止につながる取り組みに対し、一定の助成を行うもので、令和2年度は、対象面積827ヘクタールに、55,805千円の助成を行いました。
秋田犬のふるさと大館に関する事業	59,500,000	20,000,000	観光交流施設「秋田犬の里」管理事業費	来館者の皆さんが楽しんでいただけるよう、愛犬同伴での入館可能な「秋田犬の里」の維持管理費に使用しています。
		2,000,000	観光交流施設「秋田犬の里」イベント実施事業費	「秋田犬の里」への来館者の皆さんにより楽しんでいただけるように、イベント開催などの費用に充てます。
		5,500,000	観光交流施設「秋田犬の里」秋田犬展示室等運営費	「秋田犬の里」への来館者の皆さんが本物の秋田犬に見えるように、秋田犬展示室の運営等の費用に充てます。
		15,000,000	秋田犬から始まる物語ビルドアップ事業	秋田・大館が誇るキラークンテンツである「秋田犬」をフックにした誘客促進を図る事業費用に充てます。
		10,000,000	観光交流施設「秋田犬の里」多目的広場設置事業	「秋田犬の里」の多目的広場で安全に楽しんでいただけるように、転落防止のための柵を設置する費用に充てます。
		3,000,000	ほくしか鹿嶋ホール 映画「ハチとバルマの物語」特別先行上映(5月21日～5月23日)	日露共同作品映画(全座上映5月28日)1977年にモスクワ空海で実演にあった忠犬バルマのもう一つのハチの物語を先行上映します。一部ロケを大館市で行っており、物語は現代の大館市「秋田犬の里」オープニングセレモニーから始まります。
		3,000,000	映画「ハチとバルマの物語」鑑賞会バス運行事業	映画「ハチとバルマの物語」鑑賞会に無料招待された市内の小学校4～6年生1,446人のために送迎バス(各小学校から鑑賞会場までのほくしか鹿嶋ホールまで)を運行します。
		1,000,000	秋田犬会館運営助成	秋田犬会館博物館・犬舎等維持管理費
特に指定はしない	291,500,000	150,000,000	ふるさと応援寄附推進事業費	ふるさと納税のお礼の代金や魅力を伝える取材費用、イベントやプロモーションの費用などに充てています。
		5,000,000	大館クリーンセンター基幹的設備改良工事・運営事業モニタリング支援業務	令和元年度に契約締結した「大館クリーンセンター基幹的設備改良工事・運営事業(PFI事業)」において、令和3年度に事業者が実施する業務履行状況をモニタリングするにあたり必要な支援を委託するものです。
		22,000,000	田代いきいきふれあいセンター管理運営事業	高齢者の介護予防及び介護支援活動の拠点並びに地域住民の交流及び生きがいづくりの場として市民の福祉の向上を図るとともに、健康増進活動を通じ、地域住民の健康づくりを進めることを目的とした施設(田代いきいきふれあいセンター)を指定管理者である社会福祉法人が管理運営しております。令和2年度は、延べ3,431名が利用しております。
		5,000,000	田代老人福祉センター管理運営事業	老人の健康増進と教養の向上を図ることを目的とした施設(田代老人福祉センター)を指定管理者が管理運営しております。令和2年度は、延べ2,368名が利用しております。
		50,000,000	介護老人ホーム成草園管理運営事業	福祉上の理由及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難な老人福祉法の適用を受け高齢者に対し、その心身の健康の保持及び生活の安定のための支援を行う施設(介護老人ホーム成草園)を指定管理者である社会福祉法人が管理運営しております。
		10,000,000	不妊治療費等助成事業	総合的な少子化対策の一環として、不妊治療等を受けている夫婦の経済的な負担の軽減及び少子化対策の推進を図ります。
		2,500,000	令和3年度大館市ふるさとワーキングホリデー	首都圏の学生など若者が一定期間大館市に滞在し、働いて収入を得ながら、地域住民との交流や学びの場を通して、本市での暮らしを体感し地域との関わりを深める機会を提供するものです。
		2,000,000	競技用備品購入費	長根山陸上競技場で使用する、風向風速計と写真判定用スリットビデオシステムを更新するものです。
		35,000,000	住宅リフォーム支援事業	市内事業者を活用して住宅リフォームを行った市民に補助金を交付しています(子育て世帯(多世代同居世帯含む)や大館市空き家バンク登録住宅の購入世帯や市外から移住する世帯には、補助率・上限額を引き上げて補助金を交付しています。)。補助金事業を通じて、市民の居住環境の向上に加え、市内経済の活性化、また、子育てしやすい住環境づくりや移住世帯の支援を行っています。
		10,000,000	ほくしか鹿嶋ホール ワイヤレスマイク購入	電波法関連法令「無線設備規則の改定」により、旧規格のワイヤレスマイクは令和4年12月1日から使用できません。以後の使用は違法となるため、新規格のワイヤレスマイクを新たに購入します。
合 計	686,600,000			

※令和2年度のふるさと納税額は、一旦基金に構立後、令和3年度の各種事業に充当しています。